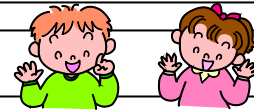




子どもたち一人一人が笑顔で過ごす学校をめざして



卒業に向けて、動き始めました。

中学校からの出前授業

2月28日（水）の4校時、5・6年生対象に、折尾中学校の音楽科教諭の玉置紘子先生をお招きして、卒業式で歌う「旅立ちの日に」の歌唱指導をしていただきました。「旅立ちの日に」は、平成3年に埼玉県秩父市立影森中学校の教員によって作られた合唱曲です。最近では「上げば尊し」「巣立ちの歌」などに代わり、小中高の卒業式において全国で最も広く歌われている歌となっています。

そんな「旅立ちの日に」の上手に歌うポイントを3つ教えていただきました。1つ目は「姿勢」です。少し足を広げ、肩を少し後ろに引き胸を張るお笑いコンビ、オードリーの春日さんのポーズがよいと教わりました。2つ目は「息をたっぷり吸う」です。たっぷり息を吸うためには、その前に息をしっかりと吐いておくことが大事だそうです。目指すは「トトロのお腹」です。3つ目は「表情と口」です。目を大きく開け、口角をしっかりと上にあげて、笑っているように歌う。お手本は「ミッキーマウス」です。

教わった「春日さんの姿勢で、トトロのお腹のようにしっかりと息を吸って、ミッキーマウスの表情と口」を意識しながら、卒業式本番に向けて「旅立ちの日に」を仕上げていきます。

玉置先生、ご指導ありがとうございました。



ボランティアさんへのお礼の会・6年生を送る会

3月3日（土）の土曜日授業で「ボランティアさんへのお礼の会、6年生を送る会」を体育館で行いました。ボランティアさんが先頭、次に6年生と1年生が手をつないで、各学級代表の花のアーチをくぐって入場しました。まずは「ボランティアさんへのお礼の会」です。見守り隊の皆さん、読み聞かせの皆さん、安全ヘルパーの皆さんに対して、感謝の気持ちを学年ごとに伝えました。続いては「6年生を送る会」です。各学年からのメッセージは、心のこもった呼びかけや寸劇、歌、踊りがありました。1年生から5年生まで、大好きな6年生のために感謝の気持ちをしっかりと伝えることができました。みんなで歌ったり、ゲームをしたり、楽しいプログラムが続きました。中でも、スライドショーを使った6年間の思い出を振り返る場面では、懐かしんだり、笑ったりする6年生の姿が見られました。最後に、6年生からのお礼の言葉と各学級へのプレゼント、感謝の気持ちを伝える替え歌のメッセージがありました。

6年生はこの一年間、折尾東小のリーダーとして、折東レンジャーとして、様々な場面で活躍してくれました。下級生のお世話や行事の準備、進行、片付け等々、本当に頑張っていました。その姿を見ていた1年生から5年生の後輩たちが、心温まる会を開いてくれました。本当にありがとうございました。



ボランティアさんへのお礼



各学年の出し物



6年生から